



うるわ

美しき魂

学校通信 日置市立伊集院中学校

令和4年9月9日第5号

“正しく、直く、潔き真の心”

伊集院中学校が「大好きな場所」であるために

校長 田中 準章

学校に元気な声、明るい笑顔が戻ってきました。9月1日、楽しい2学期のスタートです。コロナウィルス感染症の影響（陽性者、濃厚接触者）などもあり、全員そろってと言うことはありませんが、全員がそれぞれの場所で無事にこの日を迎えられたことを嬉しく思います。生徒たちがこれから様々な行事や授業を通してどんな頑張りをを見せてくれるのか、どんなドラマを創っていくのか、とてもワクワクしています。さて、学校が始まって今私たちが願うことは、この伊集院中学校がみんなにとって「**大好きな場所**」「**楽しい場所**」であり、「**成長する場所**」であってほしいということです。伊集院中学校には生徒500人の個性が集まります。一人一人が違っているのは当たり前。相手を思いやる心、優しい心があれば、この願いは実現するはず。そのためには自分と違うからと相手を否定し、心や体を傷つける行為、つまり「いじめ」はなくさないといけません、絶対に。9月1日から1週間は「いじめ問題を考える週間」としてあります。ここでいじめについて考えてみましょう。

○ これっていじめ？

- (1) 授業中に先生の質問に答えられなかったAさんは、Bさんから「こんな簡単な問題も分からないの」と言われた。Aさんはショックを受けた。
- (2) Cさんは、クラスで友達の輪に入ろうとしたら、Dさんに「大事な話をしているから向こうに行って」と言われた。また、移動教室に行くのにDさんは他の人は誘うのに、Cさんには声をかけてくれない。
- (3) EさんはFさんに対して、「もっと友達に積極的に話した方がいいよ。」と助言した。対人関係に悩んでいたFさんは、その言葉で傷ついた。
- (4) Gさんは友達に滑り台の順番を抜かされて悲しい顔をしていた。
- (5) Kさんは昔から友達にあだ名で呼ばれている。しかし、Kさんはその呼び方はいやだった。その気持ちを友達に伝えたが、友達からは親しみを込めて呼んでいると言われた。
- (6) HさんはJさんの顔を殴打した。Jさんは負傷して泣いた。その後の教師の聞き取りで、Jさんは「遊びの延長で、いじめではない。」と話した。

○ いじめの定義

平成25年制定の「いじめ防止対策推進法」ではいじめの定義は次のようになっています。

同じ学校に在籍しているなど当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が**心身の苦痛**を感じているもの

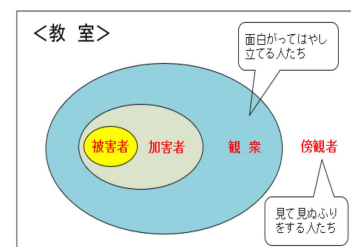
つまり、被害側が苦痛だと感じれば、それはすべていじめとなるのです。したがって上の6つの例はすべていじめと言えます。

○ 本校の実態

本校では、年間5回の学校生活アンケートを実施しています。そして些細なことも積極的に認知する姿勢で臨んでいます。その結果、5月は12件、7月は14件の「いじめ」を認知しました。その全てに対して、現在は対応済みか、経過観察中です。今後も引き続き、アンテナを高くして、いじめは「しない」「させない」「見逃さない」「許さない」という姿勢で臨んでいきます。保護者からの情報も積極的に受け入れていきます。

○ いじめの構図

いじめをなくすには、クラスみんなの力が必要です。いじめが我々大人から見つかりにくく、酷くなっていくのは、右のような構図になってしまうからです。加害者は当然悪いですが、その周囲ではやし立てる観衆や見て見ぬふりをする傍観者も悪いのです。だから、みんながこのどれにもならないことが大切です。一人一人が「**美しき魂**」に恥じないよう、優しく強い心を持って、全員が伊集院中学校を「**大好きな場所**」と心から思える学校にしていきたいと思います。



※ この内容は始業式で話したものです。ご家庭でも話題にさせていただけるとありがたいです。

美しき魂の足跡

猛暑の中、伊集院中の生徒は、各種大会やコンクールに積極的に取り組み、今年の夏も素晴らしい成果を発揮してくれました。下記は、その一部ですが紹介させていただきます。

【陸上部】

- 県総体
 - ・共通男子砲丸投 1位
 - ・共通男子走幅跳 2位
- 九州大会
 - ・共通男子砲丸投 6位
 - ・低学年女子4×100mR 3位
- 通信陸上大会（入賞者多数の為、一部紹介）
 - ・共通女子4×100mR 3位
 - ・女子共通200m 2位
- U16県予選会
 - ・ジャバリックスロー 2位
 - ・砲丸投・円盤投 3位

【剣道部】

- 県総体
 - 男子団体 2位
 - 男子個人 1位
 - // 2位
- 九州大会
 - 男子団体 ベスト8
 - 男子個人 1位
- 全国大会
 - 男子個人 3位
- 県女子選手権
 - 1位

【水泳部】

- 県総体 迫田陽貴
 - ・男子100m背泳ぎ 1位
 - ・男子200m背泳ぎ 2位
- ※九州大会出場、他入賞者多数
- 県春季学年別大会（入賞多数のため一部紹介）
 - (1年)
 - ・200m個人メドレー 1位
 - ・100m自由形 1位
 - ・200m背泳ぎ 2位
 - (3年)
 - ・200m背泳ぎ 1位
 - (2年)
 - ・100mバタフライ 3位
 - ・男子400m自由形 3位

【新体操】

- 県総体
 - 個人総合 2位
- ※九州大会出場

【柔道部】

- 県総体
 - ・女子個人階級別 4位

【テニス】

- 県総体
 - 男子シングルス 1位
 - 男子ダブルス 2位
 - 女子ダブルス 2位
- 九州大会
 - 男子ダブルス 3位

【女子ソフトテニス部】

- 木原杯ソフトテニス大会 2位

【サッカー部】

- こけけ杯サッカー大会 2位

【野球部】

- 鹿東旗大会 敢闘賞

【吹奏楽部】

- 県中学校音楽コンクール「夏の祭典」 銀賞
- 県吹奏楽コンクール 銀賞
- 〈コンクール作品入賞者〉
- 県図画作品展 松下孝建設賞 入選
- 楽しい子育てコンクール 佳作
- 南日本硬筆展 優秀賞 銀賞
- 妙円寺詣りの歌暗唱大会 完唱賞 完唱賞

ようこそ！ケイレブ・ダナウェイ先生

9月から新任のALTとして、ケイレブ・ダナウェイ先生が着任されました。これまで十島村（平島）でのALTの経験があり、日本語も大変流暢に話をされます。また、趣味は読書（村上春樹、村田さやか等）で、将来は翻訳家を目指していますとのことでした。生徒の皆さんとの会話も大変楽しみにされていますので、積極的に声をかけてみてください。



全国学力学習状況調査の概要

今年4月に3年生で実施した全国学力テストの結果は右の通りでした。全国通過率と比較すると、国語・理科は+5程度と高く、数学はやや上回る結果でした。しかし、設問別では前年度と比べて改善できた点と、出来なかった点があります。本校では各教科で分析を進め、今後の授業改善に生かしていきます。

【生徒質問紙】○全国より上 ●全国より下

○将来の夢や目標を持っていますか	
○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	
○読書は好きですか	
●自分には、よいところがあると思いますか	
●難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	

上記の結果から、「自分にはよいところがありますか」「難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していますか」が全国より低く、本校の生徒は自己肯定感がやや低い一方で、「いじめは許さない」等、人の痛みや苦しみを理解できる生徒が多いことがわかります。

9月の主な行事予定

	9月の主な行事予定
9/1(木)	始業式・大掃除 いじめ問題を考える週間～7日
2(木)	課題・実力テスト（全学年）～3日
5(月)	体育大会全体練習⑥①②
6(火)	// 学年練習②③④・全体練習⑤⑥
7(水)	// 学年練習②③④・全体練習⑤⑥
	ALT来校
8(木)	// 予行②～⑥
9(金)	// 学年練習②③④・全体練習⑤⑥
	ALT来校
10(土)	体育大会準備③ クラブエンカウンター②
11(日)	第76回体育大会（雨天時は翌日開催）
12(月)	振替休日
13(火)	全校朝会 SC来校
	ALT来校
22(木)	生徒会専門部会・代議員会
26(月)	1年集団宿泊学習～27日
27(火)	2年修学旅行～29日
28(水)	3年職業講話 1年休養措置日
29(木)	ALT来校
30(金)	2年休養措置日